

気づき、考え、実行する さし人つうしん

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.19
令和4年12月19日
文責：校長 松野克己

3・4年そろばん教室



今年も唐津珠算学院佐志道場の福島さんに3年生と4年生がそろばんを教えてくださいました。福島さんはご夫妻で、ご自分の塾だけでなく、学校を訪問しての指導もされています。連続3時間という少ない回数の授業ではありますが、プロによる指導ですから、どんどん子ども達は使い方を吸収していきます。1と4、2と3という5の合成を基盤とした指導は、私たちにとってもたいへん勉強になりました。この5の合成や10の合成が反射的にできると、暗算が確実にスピードアップします。

学習ルーム・クッキー作り



本校の特別支援学級である学習ルームの子ども達がクッキー作りに挑戦しました。畑で作ったサツマイモをふかして裏ごしし、生地練り込んで焼いたものです。私も食べましたが、しっかりとお芋の味がして歯ごたえもよく、おいしかったですね。学習ルームでは、これまでも学級園で育てたピーマンやミニトマト、きゅうりといった野菜を販売する活動を続けてきました。このような生活に密着した学習活動をこれからも続けていきます。



4年・性に関する授業



12月6日(火)、佐賀県DV総合対策センター所長の菅蒲庸子さんによる授業を4年生が受けました。内容は性に対する理解を深めるものです。はじめは体の性についてお話されました。4年生は思春期の入り口に差し掛かる年頃ですから、これから体験していく体の変化を正しく理解することはとても大切です。さらに「男らしさ女らしさ」やジェンダーについてのお話をされました。今日、LGBTQやトランスジェンダー、性的マイノリティといった言葉をよく耳にするようになってきているように、性に対する認識の転換が求められています。大人になってからでは抵抗もありますから、今のうちから幅広い認識をもっておくことはとても有意義なことです。

6年防煙教室

翌日7日(水)には6年生が学校薬剤師の小田有希子先生による防煙教室を受けました。目的はたばこの害について知り、喫煙しないようにすることです。小学生では早すぎるのではないかとと思われるかもしれませんが、中学生になってからでは遅すぎるというのが現実です。実は佐賀県の喫煙率は全国で上から4番目に高い数字です。ただ、年を追って減少していることも明らかです。あと10年もすると、喫煙する人が珍しい存在になっているのかもしれない。



人権総合学習発表会



さらにその翌日8日(木)の夜、人権総合学習会に参加している児童生徒による発表会が人権ふれあいセンターでありました。小学生は教科書がどうして無償になったかという朗読劇を見せてくれました。これが高知県の漁村から始まった運動であることは知っていましたが、その運動に対して同じ村内で対立があったことなどは初めて知りました。本校では毎年、新学年になって教科書を配布する際には、この無償化のいきさつや、税金によって無償となっていることなどを伝えて渡しています。

6年バスケットボール教室



13日(火)は6年生のバスケットボール教室がありました。唐津市に本拠地を置く3人制プロバスケットチームのレオナイナズから内匠媛奈選手と正木優子選手に来ていただき、バスケの楽しさを伝えてもらいました。ウォーミングアップの後、ボールを使った反射ゲーム、さらにミニゲームを楽しみました。反射ゲームでは子ども達の嬉々とした笑い声が体育館に響き渡っていました。プロの2人のボールさばきは、ボールコントロールが素晴らしく、体とボールが一体化した感じでしたね。

ご存じの方も多いでしょうが、正木選手はこの佐志小の卒業生です。教室が終わった後に、校長室に保管してある卒業アルバムを見てもらい、タイムスリップしてもらいました。今回のバスケットボール教室は、夢を叶えた先輩とふれ合うことになり、進学を控えた6年生には、いいキャリア教育にもなったようです。

2年大根の収穫

が大根の収穫をしていました。写真のように立派な大根ができていて、子ども達は大喜びしていました。今年は例年以上に校舎前の畑が充実しており、季節ごとに様々な野菜や花が育てられています。担任の先生だけでなく、用務員の天川さんがミニ耕運機で耕してくれていますし、坂口先生とその仲間達である緑の少年団も大活躍です。この緑の少年団は1年生が朝や昼休みに進んでお手伝いをしてくれており、坂口先生の後をぞろぞろとついて行く様を見る度に、私は「怪盗グルーとミニオンズ」をイメージせずにはられません……。微笑ましい限りです。



同じ13日、バスケットボール教室のあっている体育館から職員室に戻ると、外からにぎやかな声。ちょうど2年2組

1・2年えいごであそぼう

「えいごであそぼう」を行いました。本校の保護者でもある伊藤裕子さんと長松校区在住の吉川ジェデリンさんに、英語を使って食べ物の名前を言ったり、買い物ゲームを楽しんだりする活動をしてもらいました。このお二人には毎年お世話になっています。子ども達は楽しい雰囲気の中でしっかりと英語を口にできて感心しました。この「えいごであそぼう」はまた1月にも行っていただきます。楽しみですね。

14日(水)と16日(金)は低学年が

